

西大和つうしん

2011年 12月号

No.354



多武峰 談山神社・十三重塔(11/13)

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第354号(2011年12月号)

【目次】

山行計画	-----	1
12月度・1月度カレンダー	-----	2
自主山行《10月23日》鈴鹿の山 三池岳(島崎)	-----	3
平日山行《10月30日》南鈴鹿の山 鬼ヶ牙～臼杵山(都筑)	-----	4
県連山行《11月 6日》台高の山 七滝八壺～伊勢辻山(藤本)	---	5
例会山行《11月 7日》鈴鹿の山 入道ヶ岳(内田)	-----	6
公開山行《11月13日》多武峰 御破裂山(高橋)	-----	7
自主山行《11月15日》六甲の山 有馬三山(的場)	-----	8-9
自主山行《11月21日》鈴鹿の山 釈迦ヶ岳(内田)	-----	10
室内例会だより	-----	11

12 月 度 山 行 計 画

～比良山系の最高峰武奈ヶ岳へ、琵琶湖の大展望を楽しみましょう！～

12月4日(日) 平日山行 比良山系《武奈ヶ岳》(L:藤井)

【集 合】 JR王寺駅 7:04発に乗車

【コース】 坊村(2:00)～ワサビ峠(0:40)～武奈ヶ岳(1:00)～八雲ヶ原(0:30)～北比良峠(1:25)～イン谷口(0:30)～JR比良駅

～岩峰連なる鈴鹿連峰の主峰、名ルートを歩きましょう～

12月11日(日) 例会山行 鈴鹿の山《御在所岳》(L:杉村)

【集 合】 上牧町駐車場 6:30

【コース】 一の谷新道～御在所岳～中道 (歩行時間:5時間)

【帰宅予定】 上牧町駐車場 18:00

12月18日(日) 例会山行 台高の山《高見山》(L:林)

【集 合】 上牧町役場駐車場 7:00発

【コース】 登山口バス停(9:00)～小峠(10:20)～国見岩(10:50)～高見山(11:30/12:10)～平野分岐(13:10)～平野バス停(15:00)
《歩行時間:5:30》

※ 車2台で行き、1台はたかすみ温泉駐車場、1台は登山口に駐車。
帰路、たかすみ温泉入浴予定

【帰宅予定】 上牧町駐車場 18:00着予定

西大和山の会 カレンダー

12 月			1 月		
1	木		1	日	
2	金		2	月	
3	土		3	火	
4	日	平日山行 武奈ヶ岳 (藤井)	4	水	
5	月		5	木	
6	火		6	金	
7	水	県連理事会	7	土	
8	木		8	日	例会山行 蛇谷ヶ岳 (多賀)
9	金		9	月	
10	土		10	火	県連理事会
11	日	例会山行 御在所岳 (杉村)	11	水	
12	月		12	木	
13	火		13	金	
14	水		14	土	
15	木		15	日	
16	金		16	月	
17	土		17	火	
18	日	例会山行 高見山 (林)	18	水	原稿締切日
19	月	原稿締切日	19	木	
20	火		20	金	
21	水		21	土	
22	木		22	日	例会山行 堂満岳 (三島)
23	金		23	月	
24	土		24	火	
25	日	運営委員会・室内例会・忘年会	25	水	室内例会
26	月		26	木	
27	火		27	金	
28	水		28	土	平日山行 観音峰 (島崎)
29	木		29	日	
30	金		30	月	
31	土		31	火	

自主山行
鈴鹿の山 《三池岳》

【日 程】 2011年10月23日(日) 天気：晴れ

【参加者】 L.島崎 藤井 SL勝尾

【コースタイム】 上牧P場(7:00)～八風キャンプ場上P場(9:06-15)～
南谷出合(9:50)～中・八風峠分岐(10:20)～八風峠(11:02-15)～
三池岳 974M(11:28-12:18)～釈迦岳途中(13:18)～中峠(14:00-05)
～中・八風峠分岐(14:30)～八風P場(15:25)～上牧P場(18:10)

概略

本来であれば、県連交流山行：恵那山であるが、前日雨天中止となるが、一日で天気が変わり、恵那山は3時まで曇りのち晴れの予測、三重は晴れであったので、急遽、三池岳に行くことになった、八風キャンプ場より少し上に行き、P場へ3台駐車していた。

沢コースに行く、堰堤沿いの道に行く、伊佐衛門・嘉助等標識がある、南谷出合の堰堤より、登りコースで3歳児を連れた家族に出会う、三池岳まで行く予定だとか、沢沿いに行き、登山道を登って行くと、中・八風峠分岐に出た、中峠は難路らしく、八風峠コースを登る、途中、四日市方面と少し色ついた山々が見える、空は青空で気分爽快である。

八風峠は先着2名がビールにて乾杯をしていた、我々は三池岳へ下って・登りで三池岳へここは景色が良い、竜が岳・御池岳・釈迦岳が見渡せる、ここも先着2名がいたので、すこし下にて、昼食、のんびりと時間をかけて過ごす、このまま尾根コースを降りると1時40分頃下山となるので、予定変更、釈迦岳へ途中まで行くことに決まった、下山開始頃、出合った家族連れが登って来て、3歳の女の子も登ってきた、たいしたものである、やはり両親がしっかりしていると思う。

稜線伝いでなかなか良いコースである、こちらの方が紅葉は少し進んでいる。

丁度、1時間たったので、引き返す中峠より下山、初めてのコースであるが、案外目印が多く、道も歩き易い、途中沢付近にて道が荒れていたが、問題無く通れた、分岐の合流点で休み、元の道を下って下山する。

岐路、湯の山との合流点より四日市ICまでが混雑しており、ICに入ると、比較的順調に上牧P場に到着。

たまにはゆっくりとした山行も良いものだ！！ (報告者：島崎 隆)

例会山行
南鈴鹿の山 《鬼ヶ牙～臼杵山》

【日 程】 2011年10月30日(日)

【参加者】 L 田中初・SL島崎・多賀・辻・勝尾・藤本・林
内田・的場・都築

【コースタイム】 鬼ヶ牙登山口(8:30)→鬼ヶ牙(9:36)→長坂ノ頭(10:36)
→<昼食11:20/11:35>→舟石(12:26)→臼杵岳(13:15)→
臼杵山(13:48)→登山口(15:10)

前回の金勝アルプスに続いて今回も車酔いをしてしまい、登山口からいきなりの急登から始まったので最初から少しバテ気味でした。おまけに昼前から雨が降り出して、カップの内と外は汗と雨でびしょ濡れになってしまいました。

このコースは、鬼ヶ牙、長坂ノ頭と何度も急登したり下ったりと変化に富んだ道でした。山行計画書では舟石で昼食の予定でしたが、雨が降っていたのでそれより前の時点で時間も早目に切り上げました。そのおかげで前半の遅れを少し取り戻すことができました。

予定通り臼杵岳、そして臼杵山を登りましたが、残念ながら展望はあまり良くありませんでした。

最後の急な下りは時間はかかりましたが何とかいけたのですが、その後の少し坂になった所で濡れた落葉を踏んでこけてしまいました。怪我はしませんでしたがお断は大敵です。

今回は、バテながらも何とかコースタイムに近い時間に下山することが出来ましたが、次回からは、もっと体力をつけて頑張りたいと思います。

(記; 都築)

台高山脈 《七滝八壺～伊勢辻山西尾根 1045mピーク》

- 【日 程】 2011年11月6日(日) 曇りのち雨
【参加者】 藤本(他にリーダー学校コーチ、奈良労山会員1名の計3名)
【コースタイム】 七滝八壺 470m(9:25)～伊勢辻山西尾根 1045mピーク・
昼食(12:11/54)～七滝八壺(14:33)

天気予報は雨、そんな中で登山道はずれた山登りは敬遠されたのか、受講生の参加者わずか2名の訓練山行。幸い山中での降雨はなかったが、手の骨折による3か月のブランクをへて、ようやく一週間前に山行を再開したばかりで、体はまだまだ苦しい。

七滝八壺わきの遊歩道から西側対岸に渡渉、それからの急斜面直登は地面が柔らかく足が滑って早くも泥まみれ。何とか体を固定しつつ目印のテープを木にくくりつける。やがて尾根筋に出て、歩行はやや楽に。

要所要所でテープをつけたり、木の枝を人工的に積み上げて目印としたり、場合によっては、ゴミとして捨てられていた空缶、アンパンの袋、酒の一升瓶まで利用してマーキングを行う。そのたびに振り返っては、下山時の方向から目印が分かりやすいかどうか確認し、またその都度地形図上の想定現在地にチェックを行う。目的地のピーク近くは尾根が広がるため、特に念入りにマーキングをする。持参したテープ十数本を使い切ったころ、無事にピークに到着。そのまま東へ進めば伊勢辻山をへて国見のピークへと続くが、今日はここまで。昼食ののち今度は往路をたどって下山、番号をつけたテープを順番に回収しながら下る。テープが木の影で見えにくい場所があったり、空缶と一升瓶は発見できなかつたりと、そのたびに問題点を反省しながら歩をすすめる。尾根の広い部分は三人が左右に散らばってマークを探す場面も。それでもテープはもれなく回収して、いよいよ最後のテープ一本をのこすだけとなったところで、突然コーチが曰く「ここは行きがけに通っていない。」!?

私たち受講生は順調に往路をたどっているつもりだったが、わずかな尾根の分かれ目を見分けられず、七滝八壺へ下る尾根のひとつ西側の尾根を下ってしまっていたのだ。コーチの指示に従ってそこから尾根をトラバースし、やがて見覚えのある場所(朝に私が滑った跡など)に出、ようやくナンバー1番のテープを回収し出発点に戻った。下山時の道迷いの典型的なパターンを最後にやってしまったことは、なんとも悔しい限りだが、それもやはり貴重な体験。それだけ一層充実した「訓練」山行でもあったと言えよう。
(記:藤本)

例会山行
鈴鹿山系 《入道が岳》

【山行日】 2011年11月7日(月)／晴れ

【参加者】 L島崎・三島・内田

【コースタイム】 椿大神社P8:45～北尾根コース～11:15 入道が岳
12:45～草原周回～入道が岳 12:35～二本松尾根～椿大社 13:55

佐味田川駅より1時間半ほどで、椿大社につきました。私たちは鈴鹿方面に行くのに本当に恵まれた環境にあると改めて思います。前日の雨の予備日だったため3名という寂しい山行になりましたが、ほとんど出会う人もなく、静かな山行となりました。紅葉は期待したほどでなく、今年は色づく前に茶色になって葉っぱが落ちてしまってます。

途中、位置を印す、看板が多くあったのに、急に無くなり、どうも下っています。地図を見たら、高圧線に直角に道はあるのに平行に歩いているし、おかしいと思って、引き返すと小さな字で入道ヶ岳の矢印、道を少し間違いました。分岐ではしっかりと自分の位置確認と進む方向確認をしなくてはと改めておもいました。

2時間ほどで、頂上につきましたが、結構、急登の連続でした。上の方は馬酔木の大量群生で行けども行けどもつづきます。そして山頂は草原になっていて360° パノラマです。さえぎるものがなく風が冷たい。時間はたっぷりあるので、昼食時間を1時間ほど取り景色を堪能した後、草原をぐるりと一回りして、下山しました。下山道は鈴鹿には珍しい、植林の道でした。2時前に下山、そして佐味田川についたのはなんと、15:45、それも法隆寺で降りたら近いのについいうっかり、いつもの癖で香芝におりてこの時間でした。

バイクのキーを取り忘れ最後まで気にかかっていたので早く帰れてよかったです。キーは交番で預かってますとのメモが張っていました。

昨年まで、鈴鹿に行ったことがなかったのにことは、後3か所全部行けたら8か所行ったことになります。自分ながら驚いています。(記:内田)

公開山行
多武峰 《御破裂山》

【日 程】 2011年11月13日(日)

【参加者】 L 林・SL 田中悦・島崎・田中初・杉川・村田・多賀
内田・都築・窪田・高橋 (会員11名／一般 13名)

【コースタイム】 バス停多武峯(9:55) 談山神社(10:10~40) 談い山
(10:55) 御破裂山(11:05~10) 北山分岐(11:50) 万葉展望台
(12:05~13:00) 石舞台公園(13:50~14:00) 橋寺(14:20)
亀石(14:35) 鬼の俎板(14:45~50) 飛鳥駅(15:05)

集合場所の桜井駅バス乗り場は電車が着くごとに多くのハイカーや紅葉見物客で長い列。一般参加者13名の受付が終わり3台目の臨時バスに乗車、我がグループは全員が立ったまま多武峯バス停まで乗車。

自己紹介とストレッチのあとA班B班に分かれて出発。15分程で紅葉の名所談山神社に到着、団体割引の450円を払い拝観。

紅葉の見頃は少し先とのことで残念だったが本殿や十三重塔など多くの重用文化財を鑑賞した。重文の権殿では「たわらもと吹奏楽団」と「小学生のキュートな女の子達のダンスユニット」が正午から奉納する演奏や「マル・マル・モリ・モリ！」ダンスなどを練習をしており、重文での吹奏楽やダンスに少々違和感を感じながらも見とれてしまった。

権殿横の結構キツイ階段を登り「談い山」へ 頂上は参拝客で超満員。早々に御破裂山へ移動。頂上から大和三山を眺めたあと舗装道路を下り万葉展望台に向かう。北山分岐から万葉展望台までの1kmは、本日唯一の土道で歩き易かった。

昼食場所の万葉展望台からは、眼下に飛鳥の里や大和三山が遠目には二上山から金剛山が望める絶景ポイントだった。展望台から林道出合いまでの約2kmは雨後で足場の悪い下り道であったが事故もなく柿の色づく飛鳥の里へ下ることが出来た。

紅葉の時期には少し早かったが天候に恵まれ楽しく歩くことが出来た。お世話いただいたリーダーさんに感謝申し上げます。 (記:高橋)

自主山行
六甲の山 《有馬三山》
(落葉山、灰形山、湯槽谷山)

【日 程】 2011年11月15日(火)

【参加者】 L 藤井、内田、玉越、的場

【コースタイム】 有馬温泉駅(9:10)→妙見寺(9:50)→落葉山(9:50)
→灰形山(10:20)→湯槽谷山(11:05)→極楽茶屋跡(12:20
~13:00)→阪急御影駅(15:40)

三ノ宮で全員合流し、有馬温泉駅まで神戸電鉄で行く。運賃は900円と結構な値段である。有馬温泉に着くと、豊臣秀吉がねねや淀殿をつれて通った有名な温泉だけに、平日でも車が行き交い活気がある。

駅前のメイン通りの太閤通りを西に歩き、バス停までいくと目印の赤いちょうちんが掛かった登山口があった。ここは、99段のジグザグの石段の道が妙見寺への参道になっており、参道に沿って西国三十三ヶ所札場めぐりの石仏が並んでいる。私の地元の壺阪寺や岡寺もあった。

妙見寺に近づくとつれ、ちょうど見頃の赤く染まった紅葉が私たちを迎えてくれた。妙見寺に着くと、晴れ渡った空の下に有馬温泉の町が見渡せた。

妙見寺を後に、少し行くと落葉山(533m)頂上があった。山頂標石の横に4等三角点の標石がある。ここは、有馬三山のひとつである。少し下るとまた登りになり、岩がごろごろしているやせ尾根を慎重に登っていく。

20分ほど行くと灰形山(ハイガタヤマ・619m)に到着する。ロータリークラブ寄贈の名前の刻んである御影石の頂上標石が、この灰形山にもあった。

小休止のあと下っていくと、次はまた急な丸太の階段の登りが延々と続く。やっと有馬三山の最高峰 湯槽谷山(ユブネダニヤマ・801m)に到着する。湯槽谷山の由来は、有馬温泉の湯槽に、この山の木を使ったことによるらしい。中年風の女性2人が昼食を摂っていた。一息入れて早々に出発し、湯槽谷峠へ行く途中で10数人の団体の登山者とすれ違う。

湯槽谷から登ってきたらしい。峠の湯槽谷への分岐をすぎ、番匠屋畑尾根をとおり極楽茶屋跡に向かう。極楽茶屋跡近くの自動車道が見える手前の木陰で昼食を摂る。すれ違う登山者もまばらな静かな登山道での休息は、落ち着く。湯槽谷山で見た2人連れの女性達も、紅葉谷の方へ横切っていた。

昼食後、車道を横切ると、神戸方面の市街地が見渡せるところがあった。景色を眺めた後、最後のダメ押しの登りに行く。途中足がつってきたが、下りになると治まった。六甲ガーデンテラスまで行き、ここで小休止をする。

開発が頻繁に行われるのか、地形が変わり登山道がわかりにくい。車道に沿って下山道を探していると石切道への道標が見つかった。ここからは、長い下り道を延々下りていく。霊園の横を通りすぎ、市街地に入り白鶴美術館の前で地図を見ながら道の確認をしてみると、郵便配達の人が、親切に教えてくれた。

今日は天気も良く、無事に阪急御影駅まで予定より早く着け、完璧すぎる登山になり、皆さんに感謝致します。
(記:的場)



自主山行
鈴鹿山系 《釈迦ヶ岳》

【山行日】 2011年11月21日(月) / 晴れ時々みぞれ

【参加者】 島崎・藤井・内田

【コースタイム】 八風駐車場(8:55~9:45)中峠(9:55~11:35)釈迦岳
(11:50)下山地図上破線道~(12:20 昼食 12:50)~八風キャンプ場
(15:40)~駐車場(16:10)

今日の山行は、まさに行きはよいよい、帰りは恐いでした。八風Pより、勉強のため、先頭をあるかせてもらいました、何か所かの渡渉をくりかえし、道を踏み外しそうになるのを、先輩2人に軌道修正していただき、中峠から展望のいい釈迦岳への稜線歩きが始まるはずでしたが、出発時点はあんなに晴れていたのに、だんだんみぞれまじりの雨と風、粉雪が舞ってきました。それでもときどき晴れ間もあり絶景もちらちらと見えました。稜線はヤシオツツジと岩鏡一色、頂上に着いたらあまりの強風に、行動食をとり、早々と下山

地図では破線になってた道の方がショートカットコースと信じ途中、風のないところで食事の後テープを頼りに下山していきましたが、突然現れた、巨岩(後に鏡岩と判明)、それにつられていき先の道がわからなくなりました。Tさんが懸命に道を探してくださるも判らず、時間が過ぎていきます。もしかしたら、遭難?そんな言葉がむねをよぎりました。

この道があることを私が言わなければそのまま、来た道を帰ったのにと後悔しました。でもさすがに頼りになるSさんです。尾根に上がりそれらしい道がありやっと軌道修正でき、そのあとはテープがところどころにはありましたが、いっさい標識もなく時間にしたらそれほど長くはなかったのにどれほど、このくだりの時間が長く感じたか。

山道を抜けやっと、開けたところに出て、八風キャンプ場に着いたときは胸をなでおろしました。家に帰って、今日のコースを調べました(終わってから調べてどうすんの?)鈴鹿の秘峰、岩が峰というタイトルで載っていました。かなりむずかしいコースだったようです。

地形図にもない、破線の道は、ルート経験もなければ詳しい地図をもっていなければ、特に冬場はチャレンジはしない方がいいのだということを知りました。いろんなことを考えさせられる山行でしたが、リーダーのSさんはあのイワカガミとヤシオツツジの群生に魅せられたか、春にもう一度あのコースをチャレンジしたいと行く気まんまんです。

(記;内田)

室内例会だより

- 【日 時】 2011年10月26日(水) 19:30~20:45 事務所
【出席者】 島崎、田中悦、田中初、多賀、辻、都築、三島、林、藤本、
高橋、村田、勝尾、内田、玉越、的場、杉川、藤井(17名)

1、山行報告

- 9月18日(日) 女性部山行 比良山系白滝山 L勝尾 10名
9月23日(金祝) 平日山行 金勝アルプス L杉村 12名
9月29日~10月4日 例会山行 八甲田山・岩木山 L島崎 4名
10月9日(日) 自主山行 岩湧山 L藤井 5名
10月10、11日 自主山行 苗場山・谷川岳 L辻 3名
10月16日(日) 例会山行 鈴鹿鎌ガ岳 L藤井 8名

2、山行案内

- 11月6日(日) 例会山行 鈴鹿山系 入道ヶ岳 L島崎
行先、リーダーが変更になりました。
11月13日(日) 公開山行 多武峰 御破裂山 L林
11月27日(日) 例会山行 鈴鹿山系 竜ヶ岳 L勝尾

3、連絡その他

- ・ 10月22~23日 県連交流山行恵那山は雨天のため中止。
- ・ 労山カレンダーは8部申し込みました。
- ・ 個人会員制度導入について、奈良県連としては反対という結果になった。
- ・ 12月の室内例会、忘年会の前に運営委員会を行なう。

【議 題】

- ☆夏山の山行計画のスケジュールについて
- ☆夏山訓練、県連搬出訓練、搜索訓練等を救助隊、教育部で行なってはどうか。救助隊員も加わって検討する。14:30~
- ☆西大和山の会創立30周年の企画
- ☆新役員の候補者の選出
- ・ 12月25日(日)
 - 13:00~15:30 運営委員会
 - 15:30~17:30 室内例会
 - 17:30 忘年会